

国内における高病原性鳥インフルエンザの発生状況(平成29年11月以降)

野鳥

(平成30年4月12日時点)

島根県(7事例)、東京都(1事例)、兵庫県(38事例)

都道府県	市町村	検体回収日	種名	検査 優先種 ^(注)	羽数
島根県	松江市	平成29年11月5日	コブハクチョウ	1	1
		平成29年11月7日	キンクロハジロ	1	1
		平成29年11月9日	キンクロハジロ	1	1
		平成29年11月10日	ユリカモメ	1	1
		平成29年11月11日	コブハクチョウ	1	1
		平成29年11月12日	コブハクチョウ	1	1
		平成29年11月12日	キンクロハジロ	1	1
東京都	大田区	平成30年1月5日	オオタカ	1	1
兵庫県	伊丹市	平成30年3月1～25日	ハシブトカラス	その他	38

家きん ● : 確定事例(1県1事例)
H5N6亜型

野鳥等 ★ : 確定事例(3都県46事例)
すべてH5N6亜型

(注)検査優先種:
野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る対応技術マニュアル
(平成29年10月 環境省自然環境局)に記載された感染リスクの
高い種(検査優先種1>"2">"3">その他の種)

家きん 香川県(1事例)

都道府県	市町村	疑似患畜 確定日	種名	飼養羽数
香川県	さぬき市	平成30年1月11日	肉用鶏	約9.1万羽